



File No. 7

室根山

(室根町折壁から望む)

美しい山容誇る東のシンボル

室根、千厩、大東の各町にまたがってそびえる標高895.4mの室根山。「緑ゆたかに爽やかに」と市民歌にもある、市の東のシンボルです。一関地域や花泉町の小高い場所からも、美しい姿を望むことができます。

8合目におよそ1300年の歴史を誇る室根神社があり、人びとの信仰の対象となってきたこの山は、県立自然公園に指定されている自然の宝庫。360度の大パノラマが広がる山頂一帯は、5月下旬にツツジが咲き乱れ、秋には紅葉が私たちの目を楽しませてくれます。周辺にはコテージやキャンプ場、アウトドアスポーツ、天文台など、さまざまに楽しめる施設も充実しています。

冬季は積雪などのため、通常5合目の室根山荘から上は通行止めとなりますが、12月31日午後から1月3日午後5時までは特別に通行が可能です。太平洋から昇る初日を眺めながら、一年の計を立ててみてはいかがでしょうか。